光る知性　豊かな心　強い意志

南中生

長井市立長井南中学校
令和 7年 7月 16日
校長　柿　崎　　円

音楽の花が開いた時間

～学年合唱発表会　吹奏楽部壮行演奏会～



違う声、違う性格を持つ仲間が、一人では出せない広がりと深みある響きを楽しんで表現する。それが合唱のおもしろさ。気持ちが重なり生まれるハーモニーは心が震えます。

１１日（金）に行われた学年合唱発表会は感動の時間となりました。１年生のまっすぐな合唱。素直さが出ている歌声でした。安心して自分を表現できる学年に育っていると感じます。２年生は難曲に取り組みました。速いテンポに歌詞が詰まっていて、途中にクラップも入り、練習始めは本当に合唱が完成するのか不安でしたが、見事に歌い上げました。３年生は学年紹介時の返事から気合が入っていました。最上級生のプライドを感じさせる姿勢に、下級生たちは「さすが３年生」との思いを強くしました。１，２年生とはまた違う、重みと深みのある歌声で会場を魅了しました。





歌える学年、歌える南中。１１月の合唱コンクールでは、一段とバージョンア

ップした歌声を披露してくれることでしょう。楽しみにしています。



吹奏楽部壮行演奏会は、コンクール当日が楽しみになる演奏でした。課題曲Ⅲマーチ『メモリーズ・リフレイン』では溌溂とした演奏、自由曲『無辜（むこ）の祈り』では東日本大震災で残った奇跡の一本松をイメージしながらの演奏を披露してくれました。

コンクールは７月１９日（土）市民文化会館で開催されます。南中の演奏は１４時５６分からです。当日は県中総体も行われています。南中生の頑張りに期待したいと思います。

学校　家庭　地域と共に子どもを育てる協働の学校をめざして

第1回　学校運営協議会

本校では、地域の皆様と共によりよい学校づくりを進めるために、「学校運営協議会」を年に２回開催しています。過日行った学校運営協議会では、今年度の学校経営の方針をご承認いただき、その後、学校課題解決に向けて、それぞれの立場でどのようなことができるか、地域と子ども達のつながりをどのようにつくっていけるかを熟議いただきました。多くのお力添えをいただいていることに感謝いたします。

地域から見た南中生のよさ（〇）と課題（●）

〇運動会や文化祭でのボランティア
〇沖縄とのかかわりでの活躍（伊佐沢地区）
〇夏休み中の小学生との学習会
〇黒獅子祭りや地域の祭り参加は小学生の手本
〇祭りへの積極的参加
〇フリースペースを利用しての学習（豊田地区）
〇登校時の自主的なゴミ拾い
〇ラブリー長井での活躍
〇あいさつ
●地域行事に参加しない傾向あり

中学生への願い

☆子ども会へのリーダーとしての意識を
☆地域への参加は保護者の影響大

中学生と地域で一緒にできること

◎動画配信など中学生の目線でイベントを組む（コミセン専用の PC、スマホ、編集機材を利用して）
◎地域で中学生に農業を学ばせることができる。サクランボの箱詰め、果物や野菜に関する作業
◎文化祭の準備

生徒の居場所づくり、活動場所としての学校とコミセンの連携アイディア

★公民館行事などを中学生のアイディア SNS、YouTube 発信
★地域の危険箇所の確認を一緒に行う
★子どもから大人までのスポーツイベント開催
★地域の行事を予算も預けて中学生に考えさせ、運営させてみる
★夏休み、小学生に学習を教える班、昼食をつくる班に分けるなど、参加できる幅を広げる
★地区を超えての利用・参加
★学校になかなか足が向かない時に、学習の場所や農業体験やものづくりの場所としてコミセンを活用
★文化祭での「料理ボランティア」「配膳ボランティア」

